さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：

県人口80万人割れ

43年ぶり、少子化が影響

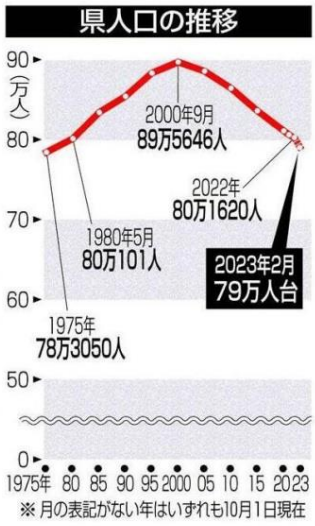
2月1日時点の山梨県の常住人口が80万人を割り込むことが27日、県関係者への取材で分かった。県人口は1980年5月以降、80万人台で推移しており、80万人を下回るのは約43年ぶり。県人口は新型コロナウイルス禍でリモートワークが普及して社会増の流れができている一方、少子高齢化に伴う自然減が社会増を上回り、減少傾向が続いていた。〈報道部〉

県関係者によると、今月1日時点の県人口は80万人台を割り込み、79万人台となった。県は28日に調査結果を公表する予定。

直近の1月1日時点の県人口は80万400人（男39万3088、女40万7312）。今月1日までの1年間では自然減で6108人減、社会増減で2263人の転入超過となり、総人口は3845人減少した。昨年1月以降の社会増減は、5月に1679人増となって以降、1桁から600人台の転入超過が続いている。一方で、自然減は毎月700～300人台の減少で社会増を上回る状況だった。

県人口は、1975年に78万3050人だったが、80年5月に初めて80万人を突破。85年には83万人台、90年に85万人台、95年に88万人台に増え、2000年9月にピークの89万5646人となった。以降は減少傾向となり、05年に88万人台、10年に86万人、15年に83万人台、20年に80万人台に落ち込んでいた。

県は19年の総合計画策定時、40年の県人口が64万人、60年は47万人まで減少すると推計し、対策を講じて人口減を緩やかにすることで40年の目標人口を69万1千人、60年は59万人にとどめる目標を設定。しかしコロナ禍で都市部から地方への人の流れが加速していることを受け、21年の総合計画の見直しでは、40年の人口を69万9千人、60年は59万9千人とする目標に上方修正した。



ズーム

山梨県常住人口

県が国勢調査による人口の確定値を基準にし、住民基本台帳法に基づく各市町村の出生数、死亡数、転入者数、転出者数を加減して算定する推計人口。2月1日時点は、2020年の国勢調査を基準にしている。毎月1日時点を公表している。

（2023年2月28日付 山梨日日新聞1面）

問1 山梨県の人口が減少しているのは、何が原因ですか。

.....

問2 県人口推移は、2019年と2021年の総合計画策定を比較すると、上方に修正されています。何人増加しましたか。また、その理由を答えてください。

・2040年の比較:..... 人増加　　・2060年の比較:..... 人増加

・増加した理由:.....

問3 人口の減少に歯止めがきかない状況について、あなたはどう考えますか。

.....

.....

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2023 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.